



# 東京都立多摩桜の丘学園学校だより

## さくらちゃんNews



令和7年3月7日発行 第13号

多摩市聖ヶ丘1-17-1

電話 042-374-8111

発行者 校長 西田 良児



## 1年間のまとめとして

副校長 宮原 興龍

3月に入り、卒業式や修了式まで、授業日が残り少なくなってきました。学年の締めくくりとして、どの学年でも一年間を振り返り、卒業式や修了式に向けて、準備を着々と進めています。あるクラスでは、卒業式までのカウントダウン表示が教室に掲げてありました。

先月の中旬に開催した第3回学校運営連絡協議会では、外部委員の方々に、本校でのESDの取組やICTの活用、年間の学校行事等についてスライドを見ていただきました。委員の方からは、「児童・生徒一人一人の特性を理解して教育実践につなげている」や「児童・生徒に寄り添っている成果である」などのお言葉をいただきました。本校の取組について振り返る良い機会となりました。

令和6年1月からユネスコスクールチャレンジ校として取り組んできましたが、先月末に審査委員会へ国内審査の書類を提出しました。この審査に通過するとユネスコ本部への加盟申請が可能になります。「ユネスコスクール」認定までの道のりはまだまだ長いですが、本校での実践の積み重ねが認められるよう、引き続きESDの取組に力を入れていきます。

最後に、保護者の皆様におかれましては、お子様が各学部で身に付けてきた力を次のステージで発揮できることを楽しみにしていただければと思います。引き続きたくさんの成長につながるよう学校でも支援してまいりますのでどうぞよろしくお願い致します。

## 令和6年度「学校評価」より～次年度に向けて～

学校評価アンケートへの御協力ありがとうございました。回答率が80.3%とたくさんの保護者の方に御回答いただき感謝申し上げます。アンケートでは、学校経営計画に示している「目指す学校像の具現化に向けた基本方針」の6項目に対する、学校の取組への満足度についてお答えいただきました。次年度に向けても、いただいた御意見等を参考にして、引き続き真摯に取り組んでいきます。それぞれの項目については以下のとおりです。

- 「児童・生徒の安心、安全」については、教職員が高い危機管理のもと、保護者や地域の関係機関との連携を密にして、安心・安全な学校づくりを行います。
- 「質の高い授業づくり」については、ICTの活用などを通して、児童・生徒の主体性を伸ばし、社会生活に生きる学習の展開、実践を行っていきます。
- 「健康で豊かな心と身体を育てる教育」については、引き続き感染症予防の指導を継続し、児童・生徒の健やかな成長に向けて組織的に対応や取組等に努めていきます。
- 「キャリア教育・職業教育の充実」については、小学部段階からのキャリア教育の理解を深めるため、取り組み事例等を通して伝えていきます。
- 「共生社会の実現」については、ユネスコスクール加盟に向けても、地域の中で生き生きと活動する児童・生徒の姿を積極的に発信し、地域に根差した「ESD」の取組を進めます。
- 「働き方改革」については、引き続きデジタルでの出欠確認やお便り等においてデジタル配信に努めます。よりたくさんの情報を発信できるよう努めていきます。